

～山都町も秋の装い～

11月に入り、山都町内の山々は、オレンジや黄色などで鮮やかに衣替えをしました。今年は例年より色鮮やかな紅葉があらちちらで見ることができました。そのなかで、大イチョウがライトアップされているとの知らせを受け、市の原地区に行って来ました。旧高松小敷地内にある樹齢100年を超える巨木は、地域をやさしく見守るかのような風格で立っていました。
(24ページに関連記事)



緑仙峡

11月3日(土)

紅葉の渓谷を舞台に演奏した緑仙太鼓

ジでは、小峰へき地保育所のみこしやダンス、緑仙太鼓や清和小職員と保護者による清和太鼓が披露され、さらに町内の方々が構成された「荒木バンド」が懐かしい曲の演奏で祭を盛り上げました。



かわいさを振りまいた小峰へき地保育所

11月3日、今年で31回目を迎えた緑仙峡もみじまつりが、緑仙峡キャンプ場周辺で開催され、地域の方々や観光客が、渓谷の紅葉を楽しみながら、いのしし汁ややまめの塩焼きなどのおいしい食べ物を堪能しました。ステー

もみじまつり

蘇陽峡

11月10日・11日

11月10日・11日、蘇陽峡のもみじ祭が、長崎鼻展望所駐車場を中心に開催されました。もみじ祭直前の冷え込みが功を奏したのか、鮮やかなオレンジ・赤・黄色の紅葉が、約14キロメートルに渡る蘇陽峡一体に広がっていました。祭では今回も、約3時間かけて蘇陽峡を散策するウォーキングや、カヌー体験も行われました。また、蘇陽峡展望所駐車場では、名物グルメの屋台が並び、馬見原商店街からのシャトルバスも運行されて、多くの観光客が訪れました。



屋台で観光客をお出迎え



U字型の峡谷がきれいに色づきました。



静かな夜に浮かび上がった黄金色のイチョウ

～清和中部自治振興区がライトアップ～

市の原地区のシンボル、大イチョウがライトアップされ、地域の方々にその神々しい姿を披露しました。実施したのは、清和中部自治振興区。独自事業でライトアップ機器を整備して昨年からはじめました。

このイチョウは、旧高松小学校の敷地内にあり、高さ30メートル、幹まわりは4メートル、樹齢100年を超えられています。

漆黒の夜空に浮かび上がる神秘的な姿です。

Contents 主な内容

4P～6P …全国棚田(千枚田)サミット
8P～11P …そよう病院完成
12P～13P …まちの話題

16P～17P …保育所入所者募集
20P～21P …うがい茶・すくすく育て
24P ……もみじまつり